

小売業/青果店  
「まるしん」様カラーラベルプリンター  
TM-C3500

産地名や価格表示の入った商品ラベルに  
カラーラベルプリンターが最適。商品管理ミスもなくなり、  
お客様に安心してお勧め販売ができます！

## 導入状況

## ● 親子二代に渡る地元根付いた街の八百屋さん

まるしん様は、野菜、果物、乾物などの仕入販売を行う八百屋さんです。昭和30年から約60年間、親子二代に渡り相模原の庶民の食を支えてきた、街の台所ともいべき存在です。

毎朝市場で仕入れた商品を店舗で販売すると共に、同じ商店会のそば屋さんや肉屋さんなどにも料理や惣菜の材料として食材を納品しています。まるしん様では、主にみかん、れんこん等のPP袋詰め貼る産地名や品種、価格表示の入った商品ラベル作成に、2014年12月から「TM-C3500」1台を導入し、ラベルの内製化を図っています。

## ● 日々変わる商品表示にカラーラベルプリンターが最適

デザイン作成には、製品同梱の「BarTender UltraLite」を使用、元PCメーカーの社員であった代表ご自身が表示内容を考え、工夫しながらデザイン、レイアウトを行っています。

ラベル用紙には純正のダイカット・ファイン紙ラベル80mm×100mmを採用、現在、約3～5アイテム程度、1種類につき毎日約10～20枚程度を出力、袋詰めした商品袋に手作業で貼り付けています。

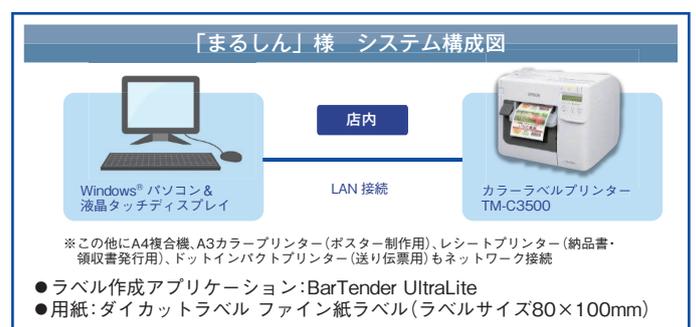
代表の新井氏にお話を伺いました。

「みかんなどは、産地や品種名での指名買いやリピート買いも多いのです

が、生産地や品種が多岐に渡り、梱包箱から出してしまつと私達でもひと目ではすぐに判別がつかえません。また、仕入日によって価格や賞味期限も変わってくるため、きちんと区別して販売したり破棄したりする必要があります。

商品表示の変更や修正が簡単で、1枚から出力できるカラーラベルプリンターなら、そんな商品ラベルの作成にも最適です。

また、保存方法の注意書きなども追記できるのでその点も大変便利です。」



小売業/青果店

## 「まるしん」様

## 導入の経緯

仕入毎に変わるラベル作成に手間がかかり  
使用枚数も少ないため用紙の無駄も多かった

## ● できるだけ低コストにラベル製作がしたい

「父親の他界により2014年春から家業を継承。その後は、Access<sup>®</sup>やExcel<sup>®</sup>、Linux<sup>®</sup>などのオープンソース系無料ソフトなどを組み合わせ、費用をかけずに売上管理のシステム化を進めています。

商品ラベルについては、みかんなどの識別や在庫管理に悩む父親の姿を見て、私の提案で、3~4年前から市販ラベル用紙と一般用カラープリンターを使ってラベルの内製化を始めました。

コストをかけたくなかったため、友人から譲り受けたAdobe<sup>®</sup> Illustrator<sup>®</sup>、Photoshop<sup>®</sup>などのデザインソフトを使ってレイアウトを行っていましたが、ラベル制作専用ソフトではないため、仕入毎に変わる内容変更などに手間がかかり、また、使用枚数も少ないため用紙の無駄も多く、何か他に良いものはないか

とっていました。

業務用カラーラベルプリンターは高額だと思い込んでいたのですが、まるで気にかけていませんでしたが、ネットのバナー広告でたまたま「TM-C3500」とキャンペーンの実施を知り、これだ!と思い導入を決めました。」

## ● 1枚単位で出力できるため用紙の無駄が発生しない

「導入の決め手は、今までの業務用カラーラベルプリンターでは考えられなかった手頃な価格で導入できることはもちろん、フルカラーの商品ラベルが少ない枚数でも簡単・低コストに製作できること。さらに様々なデザインのラベルを1枚単位で出力できるので、用紙の無駄が発生しない点も大きな魅力でした。」と新井氏はその導入理由を語ります。

## 導入後のご感想

日の当たる店先展示の多い青果店には  
顔料インクの耐水性、耐光性が嬉しい

## ● 顔料インクの耐水性、耐光性は非常に優秀

「写真入りはまだ試していませんが、ファイン紙はカラーの発色が良いのでとても満足しています。カラーだと産地表示や価格がひと目で判るのでお客様にも商品を勧めやすく、お客様からも好評です。印刷スピードも最大毎秒103mmの高速印刷で、一般用カラープリンターよりとても速く感じます。

また、「PX-1004」や「EP-805」など、以前からエプソン機を使って店内ポスターなどを製作していますが、エプソンの顔料インクの耐水性、耐光性は非常に優秀です。みかんなどは、重ねたり袋詰めで長く置いておくと、果汁が浸み出てきてラベルにも影響することがあるのですが、顔料インクで出力したラベルならインクが滲まず、また日が差し込む店先に置いても日に焼けないので安心です。」

## ● LAN接続で他の機器ともネットワーク化

現在、レジ周りにパソコンを置き、「TM-C3500」やその他のプリンターは、LANで接続しています。今後はさらに、POSレジや自前で作成した在庫管理データベースと連携して、販売管理の統合化も図っていきたいと思っています。エプソンさんには、プリンター選択やドライバーの用紙設定機能の強化や、Access<sup>®</sup>やExcel<sup>®</sup>などと連携したデータの流し込み機能、また、価格に合わせた消費税(内税/外税)の自動計算入力やバーコードの自動生成機能など、使い易さのさらなる向上を期待しています。」

## ■ 企業概要

- 所在地 〒252-0221  
神奈川県相模原市中央区高根2-2-22  
TEL.042-752-3235
- 創業 1955年(昭和30年)
- 事業内容 青果店(野菜、果物、乾物などの仕入販売)



販売商品の一例



店舗

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

インフォメーションセンター  
**TEL.050-3155-7020**

受付時間 9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

<http://www.epson.jp/label/>

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿4丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

\* 左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。  
\* 左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の  
固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8525までおかけ直してください。